



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月26日

上場会社名 JFEシステムズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4832 URL <http://www.jfe-systems.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西崎 宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 山本 福己 (TEL) (03)5637-2100  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	8,654	8.0	222	293.9	231	267.8	141	468.3
28年3月期第1四半期	8,012	3.1	56	—	63	—	25	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 131百万円(258.8%) 28年3月期第1四半期 36百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	17.90	—
28年3月期第1四半期	3.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	21,129	11,315	51.8	1,393.30
28年3月期	21,905	11,466	50.6	1,410.16

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 10,941百万円 28年3月期 11,074百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	34.00	34.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	38.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,600	2.4	460	△8.9	470	△5.1	300	6.6	38.20
通期	39,400	6.4	1,980	1.2	2,000	2.4	1,290	13.8	164.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 税金費用の計算は見積りに基づく方法によっております。詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を、当第1四半期連結会計期間から適用しております。詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	7,853,000株	28年3月期	7,853,000株
29年3月期1Q	188株	28年3月期	188株
29年3月期1Q	7,852,812株	28年3月期1Q	7,852,893株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。また、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年6月30日まで）における我が国経済は、景気が足踏み状態となる中、新興国経済の下振れや円高などの影響により、先行き不透明感が高まっております。情報サービス業界におきましては、景気の下振れ懸念の影響が一部に見られるものの、引き続き堅調な情報システム投資が持続いたしました。

このような事業環境の中、当社グループは中期経営計画最終年度（平成29年度）業績目標の1年前倒し達成を目指して、高収益事業構造への転換を見据えた「JFEスチール製鉄所システムリフレッシュの遂行」、「ソリューション事業の拡大」、「基盤サービス事業の拡大」を推進するとともに、一般顧客向けの基幹事業である製造、金融業界向け事業や自社プロダクト事業の強化に取り組みました。

6月には、ジェイ エフ イー ホールディングス株式会社が、経済産業省と東京証券取引所が主催する「攻めのIT経営銘柄」に2年連続で選定されました。基幹システムを全面刷新し、製鉄所業務プロセスの統一化による、業務の質的向上、知識・ノウハウの共有化、全社最適の統合生産調整の実現を目指した取り組みなどが選定の理由です。当社は、製鉄所システムリフレッシュの遂行を通じて得られた技術を活かして、ソリューション事業や基盤サービス事業の拡大を目指しており、今回の選定を糧としてこれらの活動に取り組んでまいります。

当第1四半期連結累計期間の営業成績につきましては、製鉄所システムリフレッシュ関連の増加などにより連結売上高は前年同四半期比642百万円（8.0%）増の8,654百万円、営業利益は前年同四半期比166百万円（293.9%）増の222百万円、経常利益は前年同四半期比168百万円（267.8%）増の231百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比116百万円（468.3%）増の141百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末比777百万円減の21,129百万円となりました。このうち流動資産は、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少により、前連結会計年度末に比べ775百万円減14,928百万円となりました。また、固定資産は、前連結会計年度末に比べ2百万円減の6,200百万円となりました。

一方負債合計は、仕入債務の支払に伴う買掛金の減少や納税による未払法人税等の減少により、前連結会計年度末に比べ625百万円減の9,814百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益を141百万円計上しましたが、剰余金の配当が267百万円あったこと等により、前連結会計年度末に比べ152百万円減少し、11,315百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は、前回予想（平成28年4月26日）から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	274,213	138,950
受取手形及び売掛金	7,425,714	5,869,145
商品	69,665	93,203
仕掛品	788,127	1,275,071
貯蔵品	72,431	43,804
預け金	5,980,000	6,240,000
その他	1,094,104	1,269,348
貸倒引当金	△1,115	△1,115
流動資産合計	15,703,139	14,928,406
固定資産		
有形固定資産	2,143,189	2,069,072
無形固定資産		
その他	2,008,859	2,014,377
無形固定資産合計	2,008,859	2,014,377
投資その他の資産		
その他	2,062,677	2,129,373
貸倒引当金	△12,690	△12,690
投資その他の資産合計	2,049,988	2,116,684
固定資産合計	6,202,036	6,200,132
資産合計	21,905,175	21,128,537

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,871,860	1,649,837
未払法人税等	481,846	127,677
受注損失引当金	1,706	1,706
その他	4,381,795	4,351,583
流動負債合計	6,737,208	6,130,803
固定負債		
退職給付に係る負債	3,015,717	3,046,331
その他	685,782	636,697
固定負債合計	3,701,500	3,683,028
負債合計	10,438,707	9,813,830
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,390,957	1,390,957
資本剰余金	1,959,444	1,959,444
利益剰余金	7,874,661	7,748,242
自己株式	△219	△219
株主資本合計	11,224,843	11,098,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,904	55,862
土地再評価差額金	14,643	14,643
為替換算調整勘定	11,258	—
退職給付に係る調整累計額	△242,953	△227,566
その他の包括利益累計額合計	△151,148	△157,061
非支配株主持分	392,773	373,345
純資産合計	11,466,468	11,314,707
負債純資産合計	21,905,175	21,128,537

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	8,012,180	8,654,361
売上原価	6,711,244	7,097,274
売上総利益	1,300,936	1,557,087
販売費及び一般管理費	1,244,542	1,334,923
営業利益	56,394	222,164
営業外収益		
受取利息	2,065	4,279
受取配当金	4,885	4,801
受取手数料	1,843	1,844
その他	371	161
営業外収益合計	9,165	11,085
営業外費用		
支払利息	1,369	1,119
固定資産除却損	—	949
為替差損	1,275	—
その他	80	82
営業外費用合計	2,725	2,151
経常利益	62,835	231,098
特別利益		
子会社清算益	—	7,832
特別利益合計	—	7,832
税金等調整前四半期純利益	62,835	238,930
法人税等	34,853	102,401
四半期純利益	27,982	136,530
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,245	△4,047
親会社株主に帰属する四半期純利益	24,737	140,576



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	27,982	136,530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△667	△10,059
為替換算調整勘定	△119	△11,258
退職給付に係る調整額	9,204	15,387
その他の包括利益合計	8,418	△5,930
四半期包括利益	36,399	130,599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,173	134,663
非支配株主に係る四半期包括利益	3,227	△4,064

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。